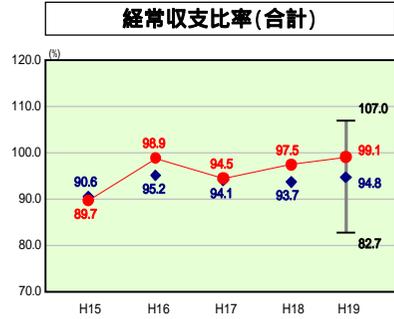


歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福井県 小浜市

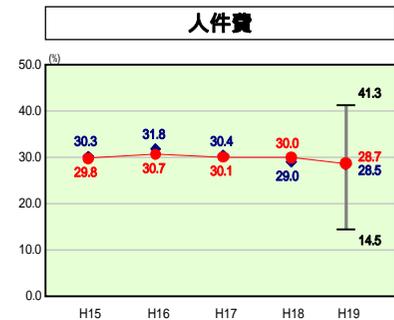
経常収支比率の分析



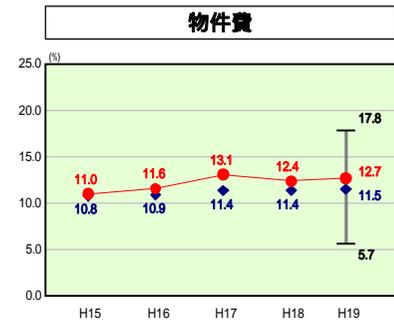
当該団体値 ●
類似団体内平均値 ◆
類似団体内最大値 ー
類似団体内最小値 丨

人口	31,855 人(H20.3.31現在)
面積	232.86 km ²
歳入総額	16,559,385 千円
歳出総額	16,060,719 千円
実質収支	453,818 千円

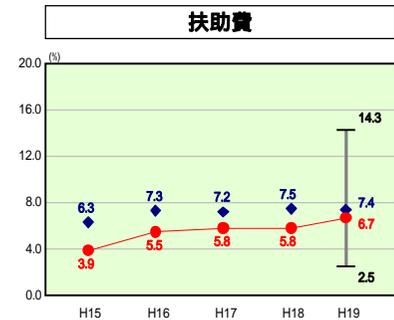
H19類似団体内順位 112/132
全国市町村平均 92.0
福井県市町村平均 89.5



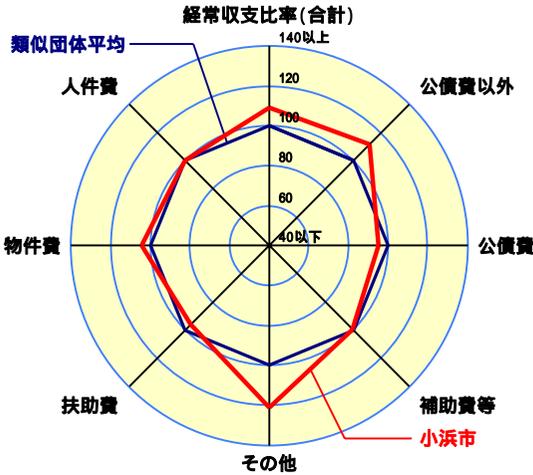
H19類似団体内順位 74/132
全国市町村平均 28.0
福井県市町村平均 28.7



H19類似団体内順位 88/132
全国市町村平均 13.1
福井県市町村平均 14.0



H19類似団体内順位 58/132
全国市町村平均 8.8
福井県市町村平均 6.6



- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

経常収支比率(合計)
H16は「H7-8許可分の減税補てん債の満期一括償還」により9.2ポイント上昇した。H17は類似団体平均と近くなったが、18からその他の支出が増え、硬直化がより進んでいる。

人件費
職員適正化計画により、H16から減少しているが、類似団体平均の減少と比較すると、その減少幅は少ない。今後も集中改革プランおよび中期財政計画に基づき、効率化を推進し、全会計職員数310人(H23)を目指す。(H19の職員数は352人)

物件費
類似団体平均はほぼ横ばいだが、本市は上昇傾向にある。本市は類似団体平均より委託料が多く、外部委託を推進している結果と考えられる。H18は工事のため温水プールを4ヶ月間閉鎖したことによる一時的に数値が下がったものである。

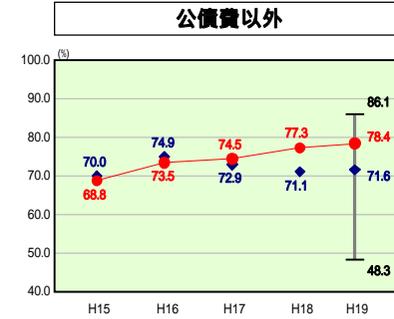
扶助費
H18までの増減傾向は、類似団体平均と同じであったが、H19は生活保護(医療補助)の増加や、児童手当等制度改正に伴う増加により0.9ポイント上昇した。今後、特定検診の促進や予防教室の充実を図り、扶助費の増加を抑制したい。

公債費以外
H16までは類似団体平均を下回っていたが、H17よりは上回っている。類似団体平均に比べ特に上回っているのは「その他」であり、その中でも比重の大きいものは繰出金である。特別会計への繰出金が増加しており、受益と負担の適正化を図る。

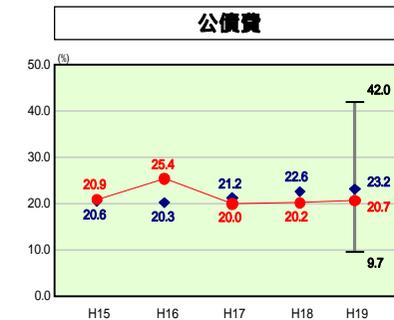
公債費
H16に類似団体平均を大きく上回ったが、これは「H7-8年度許可分の減税補てん債の満期一括償還」によるものである。今後はH19までに整備したリサイクルプラザ、小浜小学校建設の起債償還が始まり、H22まで増え続ける見込みである。

補助費等
おおむね類似団体平均と同様。今後、公立小浜病院の高度医療整備事業に係る起債負担が増え、H24まで増え続ける。

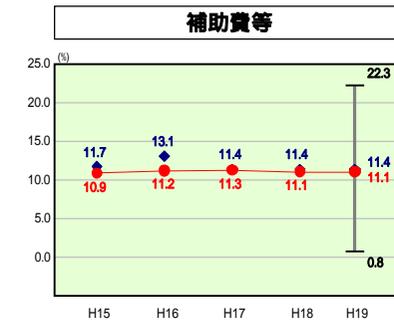
その他
類似団体132団体中129団体で、類似団体に比較して非常に高い。約8割を占めるのが繰出金である。(約1/2が老人医療・介護、約1/4が下水道特別会計への繰出金(医療や介護については、予防を重点的に行うことにより、繰出金の抑制を図り、下水道においては受益と負担の適正化を推進し、料金体系の見直しを実施する。)



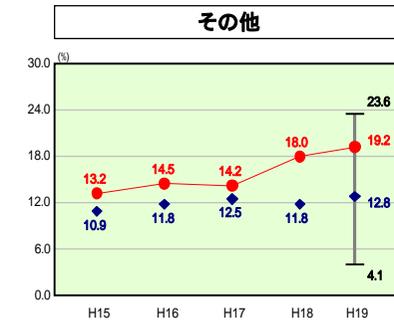
H19類似団体内順位 122/132
全国市町村平均 71.7
福井県市町村平均 72.4



H19類似団体内順位 52/132
全国市町村平均 20.3
福井県市町村平均 17.1



H19類似団体内順位 57/132
全国市町村平均 10.4
福井県市町村平均 13.7

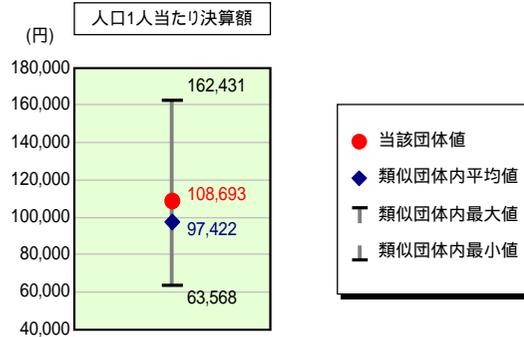


H19類似団体内順位 129/132
全国市町村平均 11.4
福井県市町村平均 11.4

歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福井県 小浜市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

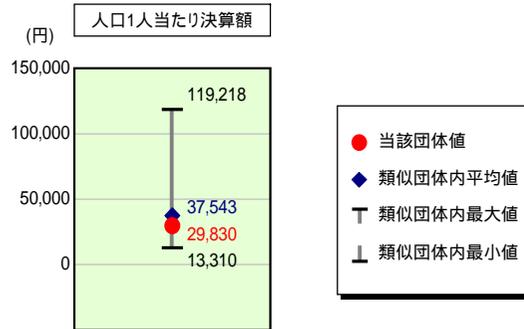
	当該団体決算額		人口1人当たり決算額	
	(千円)	当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	2,981,913	93,609	89,029	5.1
賃金(物件費)	68,055	2,136	4,561	53.2
一部事務組合負担金(補助費等)	462,217	14,510	9,909	46.4
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	465	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	161,182	5,060	3,488	45.1
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	47,036	1,477	1,823	19.0
退職金	257,978	8,099	11,853	31.7
合計	3,462,425	108,693	97,422	11.6

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	9.76	9.75	0.01
ラスパイレス指数	95.4	95.6	0.2

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

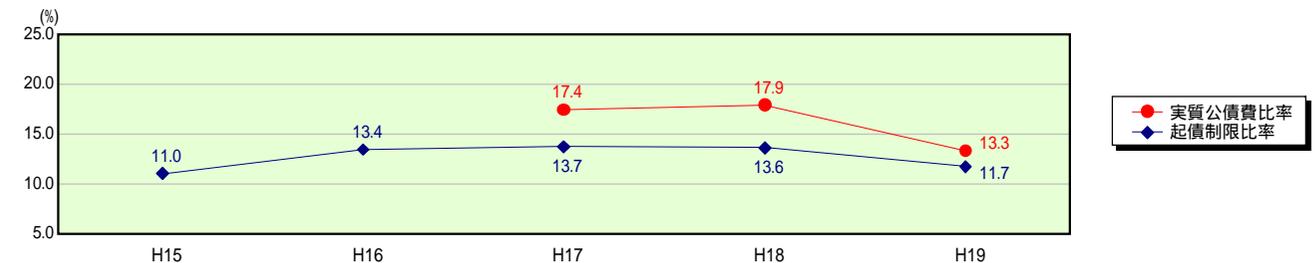


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額		人口1人当たり決算額	
	(千円)	当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	1,434,585	45,035	60,275	25.3
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	34	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	757,617	23,783	14,851	60.1
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	237,404	7,453	4,562	63.4
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	-	-	2,366	-
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	288	9	39	76.9
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	1,479,647	46,449	44,584	4.2
合計	950,247	29,830	37,543	20.5

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

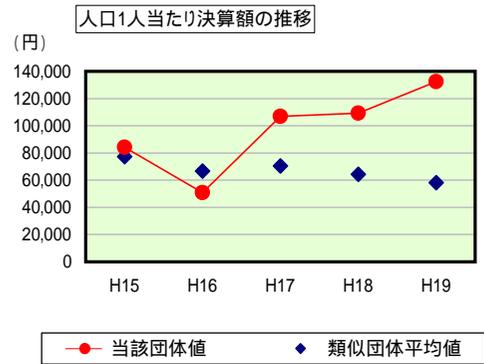
参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福井県 小浜市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	2,764,151	84,122	14.7	77,376	14.9	0.2
うち単独分	1,556,552	47,371	24.4	38,485	19.2	5.2
H16	1,662,068	50,915	39.5	66,667	13.8	25.7
うち単独分	829,739	25,418	46.3	29,927	22.2	24.1
H17	3,470,974	106,911	110.0	70,563	5.8	104.2
うち単独分	2,214,631	68,214	168.4	38,225	27.7	140.7
H18	3,515,727	109,167	2.1	64,305	8.9	11.0
うち単独分	1,314,142	40,806	40.2	34,136	10.7	29.5
H19	4,219,543	132,461	21.3	58,137	9.6	30.9
うち単独分	1,262,379	39,629	2.9	29,406	13.9	11.0
過去5年間平均	3,126,493	96,715	15.8	67,410	8.3	24.1
うち単独分	1,435,489	44,288	10.9	34,036	7.7	18.6